

令和3年度博物館実習実施要項

1 趣旨

この要項は、令和3年度にミュージアムパーク茨城県自然博物館において実施する、博物館法施行規則第1条の規定による博物館実習に関し、必要な事項を定めるものとする。

2 実施期間

令和3年9月7日（火）から9月17日（金）

※月曜休館のため実質10日間

3 定員

10名程度

4 対象者

博物館実習によって博物館に関する科目の単位を修得しようとする者。
ただし、次に掲げる者を優先する。

- ①自然科学又は教育に関する分野を専攻する者であること。
- ②茨城県に本籍若しくは住所を有する者又は茨城県に所在する大学に在学する者であること。
- ③大学4年生であること。

5 実習内容

第1日	開講式、オリエンテーション、博物館の概要、館内ガイドツアー参加、野外施設見学
第2日	副館長講話、各課課長講話、自由研究についての説明、研究テーマ設定
第3日～第8日	学芸系業務実習、教育普及事業補助、自由研究調査
第9日	自由研究のまとめ作業、館長講話
第10日	自由研究発表会、実習まとめ、閉講式

※自由研究について

当館の展示や運営に関する課題を設定し、自由研究を行う。
第3日～第8日中に指導担当職員と相談の上、自由研究調査を行う。
最終日にレジュメとパワーポイントによる研究発表会を行う。

6 博物館実習生受け入れに係わる手続き上の日程

2月2日（火）受付開始

提出書類

- ① 博物館実習申請書（様式第1号）
- ② 身上書（大学の様式又は履歴書）
- ③ 推薦書（大学の様式）
- ④ 作文：博物館実習を受ける動機、実習での経験を今後自分がどう活かしていくかについて（A4サイズ1枚）

4月30日（金）受付締切

5月下旬 受け入れ実習生決定・通知

6月下旬 誓約書（様式第2号）、
博物館に関する単位修得状況調査書（様式第3号）の提出

7 申込手続き

- (1) 博物館実習申請書は、当館の様式（様式第1号）を使用すること。
- (2) 博物館実習申請書の申請者は、学長又は学部長とする。
- (3) 申請書等の提出は、原則として担当者の在館を確認した上で実習生が持参のこととするが、来館が困難な場合には、郵送も可とする。
- (4) 博物館実習に係わる事務手続きは、大学の担当者を通して行う。
- (5) 受け入れ決定者については、書面により大学に通知する。
- (6) 誓約書（様式第2号）と博物館に関する単位修得状況調査書（様式第3号）は受け入れ決定者のみ、後日提出すること。（郵送可）

8 その他

- (1) 実習期間中は服装・言動等に留意するものとする。
- (2) 実習中の事故については、本人及び所属大学で責任を負うものとする。
- (3) 実習費用や謝金などについては、一切受領しない。
- (4) 新型コロナウイルス流行の状況によって、実習の一部をリモートで対応することも考えられる。

9 問い合わせ先

ミュージアムパーク茨城県自然博物館 教育課 （担当 加倉田 学）

〒306-0622 茨城県坂東市大崎700

TEL 0297-38-2000 FAX 0297-38-1999

e-mail inm-edu@nat.museum.ibk.ed.jp